

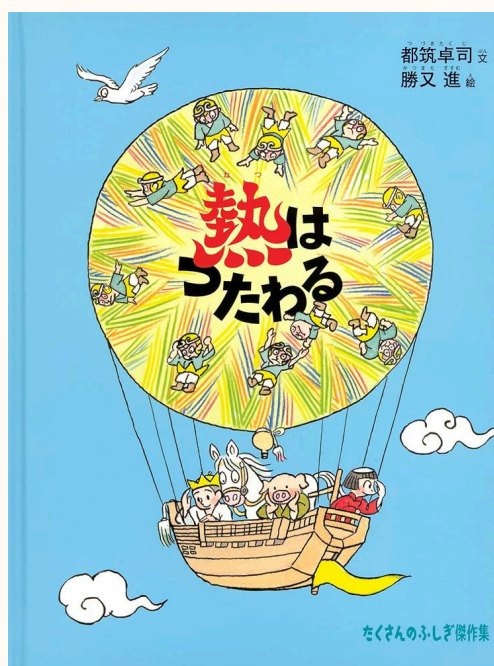
ほんたび 本と旅する せかいひろ 世界が広がる



『トクベツキューカ、はじめました!』

作：清水 晴木
出版社：岩崎書店

習千葉小学校では、一年の中で1日だけ、好きな日に学校を休めます。6年生のさくらは、ダンスが得意な友だちと、ゲームが好きな友だちからそれぞれ一緒に過ごそうと誘われて困っていました。どちらを選んでも気まずくなるのが分かっていました。答えが出ずに悩むさくらは、特別休暇の日をどう選ぶのでしょうか。



『熱はつたわる』

文：都築 卓司
出版社：福音館書店

温度ってなに？どうして熱くなったり、冷たくなったりするの？そんな疑問の答えを知るために三蔵法師の一行と温度を体験する旅に出ます。例えば、アイスの棒は木でできていることが多いですが、もし金属ならどうなるのでしょうか。読むと熱についてもっと知りたくなる本です。

『天の台所』
著：落合 由佳
出版社：講談社

天は小学6年生の男の子。小さい時にお母さんが亡くなって以来、お祖母ちゃんも亡くなり、天の家での食事といえば、買ってきた総菜や弁当ばかりになってしまいます。このままではよくない、と思っていたところ、天は近所の子どもたちみんなが恐れる「がみババ」に料理を習いに行くことになりました。



『食べているのは生きものだ』
文・写真：森枝 卓士
出版社：福音館書店

モンゴルの草原に住む人々は、羊を育て羊毛を売って暮らしています。そして、飼っていた羊を自分たちで殺して、その肉を食べています。肉や魚、米や野菜や果物など、食べているのはすべて「生きもの」なのだということ。「生きもの」の命をいただいて私たちが生きているということについて、考えさせてくれる本です。



『紫禁城の秘密の友達1』

作：常 怡
出版社：偕成社

10歳の小雨は、母親の仕事の関係で、放課後は中国の昔の宮殿で今は観光地の紫禁城で過ごします。ある日、小雨はふしぎな耳飾りを拾い、宮殿に住む古代中国の神獣たちが見えるようになります。その日から小雨は、龍とお忍びデートしたり、立入禁止の地下宮殿へ行ったり、神獣たちと秘密の冒険にでかけるのでした。



『奉還町ラブソング』

作：村中 季衣
出版社：B.L.出版

小学生のさとしが引っ越してきたのは、100年以上の歴史がある奉還町商店街。どのお店もおじいさんおばあさんが営んでいます。ある日、商店街で町おこしをかねたプライダルイベントをすることになります。花嫁と花婿はこの商店街のおじいさんとおばあさん。さて、どんなイベントになるのでしょうか。

おうみはちまんとしよかん

おうみはちまん しきょういく いんかい じむ きょく

しょうがいがくしゅう か

近江八幡図書館 / 近江八幡市教育委員会事務局

生涯学習課

